



子どもが“主役”！！

きのくに子どもNPOは、仲間とともに育ち合う

自主グループ活動をサポートしています。

子どもたちは「あそび」の中でたくさん「智慧」を得ています。

また、「やってみたい!」という気持ちを表現し、やり遂げる力も持っています。子ども集団の中では「やりたい」ことを実現させるために、友だちと折り合いを付けたり助け合ったりします。そのなかで社会性を身に付けていきます。

子ども集団は子どもの成長に欠かせない大切なシステムなのです。

今、子どもたちが群れて遊ぶのを見かけることが少なくなりました。このままでは子どもたちの成長が危うい!

子ども集団を構築して「あそび」を通して子どもの成長をサポートしています



★ (スター) メイト

★メイトはきのくに子どもNPO会員5・6年生の集まりで、現在メンバーは14人。みんな和気あいあいと、とても楽しそうに活動をしています。メンバーで考えて、新5年生歓迎会、釣りとプールに行きました。次の企画もたくさんの意見がでています。★メイトがホッとできる場所であり、仲間と一緒にいろいろ体験する中で、折り合いを付けたり達



釣りに挑戦

成感などを味わい、各々が主人公になり活動できるように目指しています。

活

動

小学生の居場所「チャティーもあ」

今年度 17 人の子どもたちが土曜日に集まり活動しています。
事前に決まっている行事以外は話し合っています。自分たちのやりたいことが形になることで子どもたちは満足し次への意欲に繋がっています。
高学年と低学年の割合は同じくらいです。低学年は高学年の行動に興味深々。高学年も低学年にやり方を教えてあげたり、移動の時に自然と手を繋いでいます。
学校とは違う異年齢の集団の中でお互いに刺激し合いながら成長しています。



あみはうす

長期の休み期間に小学生の居場所として学童保育「あみはうす」を実施しています。

今年も夏休みに 12 日間開設。異年齢集団ですごくし、いろいろな体験をしました。昨年も参加した子どもたちがリーダーとなりあそびやイベントの内容を決めました。高学年の子は、低学年の子たちの事を考え、意見をまとめて話を進めました。

クッキングでは、メニューや買う物を決めて、買い出しも自分たちで行い、「サンドイッチ」「オムライス」を作りました。最後の餃子パーティではデザート餃子も制作。今年は暑い夏でしたが、汗をかきながらも元気に楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿がありました。



メッセージカードを制作中。

凄い！それどうや
ったらできるん？

3月 2月 2018年1月

3月26日(月) 10:00~
「春の里山で遊ぼう! 味わおう! 里山の役割を考えよう!」

2月3日(土)、4日(日)
「体験しよう!
雪あそびと雪国の生活」

1月14日(日) 10:00~
「野鳥観察と里山探索」
場所: 海南市わんぱく公園

12月10日(日) 10:00~
「森林整備体験と木の実工作」
場所: 岩出市根来山げんきの森

11月5日(日) 10:00~
「秋の里山を遊ぼう!
自然素材で工作!」

10月29日(日)
森のようちえん体験会と映画
「こどもこそミライ」上映会

紀の国森づくり基金活用事業

★「自然豊かな和歌山を次世代へ。
守ろう! 遊ぼう! 観てみよう! 和歌山の森」

身近な里山の森で、野鳥観察や自然観察を行い、自然の中で思い切り遊びます。また森林整備を体験し、間伐したつるや森で採取した材料を使ってリース作りなどクラフトを行います。これらの活動を通じて、参加した人たちが森への関心を高め、和歌山の自然を大切に守って
いこうという気持ちを持ってくだらいいと思います。

①12/10(日)
午前10時~
「森林整備体験と
木の実工作」
場所: 岩出市根来山げんきの森

②2018年1/14(日)
午前10時~
「野鳥観察と
里山探索」
場所: 海南市わんぱく公園



★「里山で自然観察と工作!」
四季折々の自然をまるごと体験して自然の営みを感じよう!

①11/5(日) 10時~
「秋の里山を遊ぼう! 自然素材で工作!」
自然観察をして、クラフト工作の材料を集めよう! どんぐりで
「やじろべえ」を作るよ。色んな道具の使い方も学んでみよう!



②2018年3/26(月) 10時~
「春の里山で遊ぼう! 味わおう!
里山の役割を考えよう!」
野草を摘んで、スイーツやお茶にして食べてみよう! どんな味がするかな? 里山の大事な役割などのお話も聞こよ!

in 孝子の森



~今年度後半の「あそび・体験」活動が始まるよ~



きのくに子どもNPO
「森のようちえん・ジオジオ」
対象: 3才前~就学前
(きのくに子どもNPO会員登録が必要)
活動日時:
毎週 月・金曜日(分離保育) 9:30~13:30
火曜日(親子保育) 9:30~11:30
場所 くにこのうえん、近郊の里山他
会費 月額 10,000円(保育士・スタッフ謝金、駐車場代、会場費)
問合せ きのくに子どもNPOまで
(073-452-7710)

★森のようちえん体験会と映画「こどもこそミライ」上映会

「それぞれの季節を感じながら、身体と頭を使って思いっきりあそぶ!」森のようちえん。きのくに子どもNPOでも取り組んで3年目を迎えています。
お散歩を基本にし、子ども同士の関わりを大切にしながら遊んでいます。
和歌山県内の「もりのようちえん」を実施している団体が集まって、体験会と映画上映を行います。

「森のようちえん体験会&映画上映会」

日時: 10月29日(日): 体験会 10:00~11:30 上映会 12:30~15:00
会場: くにこのうえん(和歌山市府中1652)
参加費: 体験会 300円(大人子ども1名あたり)
上映会 1000円(子ども無料) 上映会のみ参加も大歓迎です。
*石窯ボロによる出張ランチ(予約制、大人800円子ども500円)有
問合せ先 morinwwakayama@gmail.com 090-3051-4298(担当 しのはら)



「体験しよう! 雪あそびと雪国の生活」

子どもゆめ基金助成事業

日時 2018年2月3日(土)~4日(日) 1泊2日

場所: 滋賀県マキノ高原



和歌山の気候は温暖で冬でもめったに雪は降りません。そこで、なかなか経験出来ない雪国ならではの遊びや自然環境、生活の様子などに触れる体験をしたいと思います。
あたり一面の雪の中でスノーシューを使って冬の雪原を散策します。また、雪合戦やそりすべりなどで心や身体を開放し思いっきり体を動かして遊びます。
そして、「かまくら作り」にもチャレンジ! どうすれば人が入るくらいの大きさのかまくらを作れるかな? 子どもどうして考え協力しあってかまくらを作ろう!
その他に、雪国に伝わるおとぎ話や、雪国の生活の様子などがわかる絵本の読み聞かせなどを行います。





眺めは最高です。桜の時期もいいそうです。



「ご近所・穴場・探検隊」では、地域の穴場スポットを紹介します。教えてあげたい、近くのいいところ！機関紙部まで連絡下さい。機関紙部員が探検に行きます。



みなさん、和歌浦天満宮はご存じですか？
和歌浦天満宮は学問の神様菅原道真が祀られています。
和歌浦天満宮の鳥居をくぐると急な階段を上ると和歌浦が見渡せます。
神社にお参りをすませ、向かって左側のゆるやかな階段手前にハイキングコースへの入り口があります。

一歩踏み入ると、緑に包まれ潮騒の小径。高津子山方面に歩いていくと、途中で案内板があり高津子山展望台に着きます。展望台から360度のパノラマの絶景が広がり、春は数千本の桜が咲きお花見の時期は賑わいます。
心地よい汗をかいた後の展望台からの眺めは最高でした!!



私のオススメめ “本・絵本”



「ごはん」
作/平野恵理子
福音館書店
1400 円＋税

新米の季節ですね。食欲の秋にピッタリな絵本です。まさに、ごはん料理の図鑑。ご飯のバリエーションの豊かさに改めて気づかされる絵本です。そして、本当においしそうに書かれていて、読んでみると、お腹が「グー」。
家族で好きなメニューを話し合うのも楽しいですね。



(1000 円＋税)

「謎のメールレストラン」
松谷みよ子 責任編集/
たかいよしかず 絵/
怪談レストラン
編集委員会 編 童心社

きのくに子どもNPO会員募集

- ・正会員（活動をつくる）
- ・活動会員（活動に参加する）
- ・賛助会員（活動を支援する）

〈会費〉・正会員、活動会員とも
1家族900円＋500円×家族人数
・賛助会員 1口1000 円、3口以上
問い合わせは
事務局 tel.fax.073-452-7710

ぼくのおススメは、怪談レストランシリーズ『謎のメールレストラン』。
ネタバレすると、読むのが楽しくないと思うので・・・
こわい話、こわくない話がいくつか書かれています。
さし絵が面白くて、読みやすいです。
ぜひ読んでみてください。 佐津 充希(小4)